

はた孝幸 県議会報告

発行所: はた孝幸事務所

発行者: 福井県議会議員 はた孝幸

住 所: 〒9100043 福井市四十谷町 5-18

TEL 0776-59-1008 FAX 0776-59-1777

Email hata-co@mx1.fctv.ne.jp

URL: <http://www1.fctv.ne.jp/~hata-co>



おかげさまで、大変なご支援を戴いて3か月がたち、2月定例議会も終わり、ホッとしている今日この頃です。あまり要領を得ませんが、第1回目の議会報告をさせていただこうと思います。

3年3か月の民主党政権から自民党に政権が替わり、今までの決められない政治から、決める政治へと質的変換がなされ、経済的にも先行きが明るくなって参りました。私自身も、6年ぶりの県議会復帰ということで、議員各位のご配慮により、テレビ放映をして戴いたり、予算特別委員会でも質問する機会をもらうなど、破格の待遇を得、のびのびと政治活動ができません事に、大変喜んでいる次第であります。

昨年の選挙期間中に、目で見えた福井市全域の状況(人の歩いていないシャッター商店街)、肌で感じた市民の皆さんの切実な訴え(若者の働く場所がない)、更には、今まで頂いたご意見などを(これ以上の格差社会はごめんだ! 限界集落を増やさないで! 食える1次産業の確立を!) 整理しながら、質問事項を考えました。自分では、少しは皆さんの代弁者となれたと、思っています。折しも、尖閣や竹島問題を抱かえ、核保有国の北朝鮮の暴走が続く大変な国際情勢の中での、国内産業の保護という難しい命題でした。農業が第2の林業にならないよう、歯止めをかけることが大事な議会でした。幸い、『TPP 交渉に関する意見書』が採択でき、国に強気に働きかけていくことにしましたので、ご了解ください。

社会基盤整備にも、ある程度予算が付きましたので、

『七瀬川の改修』『底喰川の改修』『原目～京善

線の改修』等について、極力前倒しで進めるよう申し入れました。

県会一般質問

1. 中山間地域の農業をどう維持していくのか
 - 地域農業サポート事業を740集落で実施
 - 今後2年間で、更に100集落増やす
2. 農業所得を増やす取り組みを
 - 農業農村再生計画の見直しを進めている

予特質問

3. どぶろく特区認定目指しては
 - 地域自らが申請して特区を活用するのは非常に良いことで、応援したい

TPP に関しては、

1. 聖域なき関税撤廃を前提にする限り交渉参加しない
2. 自由貿易の理念に反する自動車等の工業製品の数値目標は受け入れない。
3. 国民皆保険を守る。
4. 食の安全安心の基準を守る。
5. 国の主権を損なうような ISD 条項は合意しない
6. 政府調達・金融サービス等は、我が国の特性を踏まえる。

の以上6項目を貫徹しないまま、交渉への参加を行わないこと。

2 月県議会(第 377 回) 報告

福井県議会の 2 月定例会(第 377 回)が、2 月 27 日に開会し、2013 年度一般会計予算(4770 億 6700 万円)案など、79 議案が提出されました。西川知事は、北陸新幹線整備の加速化や県都デザイン戦略の策定、舞鶴若狭自動車道の見通しがついたことやエネルギー多元化政策の一環である液化天然ガスのインフラ整備について言及し、「新たな段階に飛躍できる環境が整ってきた」と強調。高い幸福度や暮らしやすさなど、県民の長年の努力の成果を更なる県民益に着実につなげ、また、多くの人を訪れたくなるような魅力あふれる『明るく強いふるさと福井』をつくる必要があると意欲を示していました。



一般質問の様子

2013 年 3 月 6 日の本会議におきまして、一般質問を行いました。

【質問】

1. 中山間地域の農業をどう維持していくのか？
2. 農業所得を伸ばす取り組みを！
3. 道路の融雪装置の整備状況は？

【回答】

知事：1 中山間地域の農業については、小区画農場の営農を応援する地域農業サポート事業を、本年度は過去最高の 740 集落で実施した。今後 2 年間で、さらに 100 集落増やす。農業所得の増加については、販売額が 1000 万円超のプロ農業者と言われる経営体は約 260 あるが、これを 500 に倍増したい。

2. 農業再生計画の見直しを進めている。

土木部長：2012 年度までの 10 年間で累計 114 億円の予算を投入し延長約 80 km を整備。



2013 年 3 月 15 日の予算特別委員会におきまして、質問を行いました。

【質問】

1. 2012 年の県内観光客の入込数は？
2. 中山間地の活性化のため国の「どぶろく特区」認定に向けて取り組んではどうか？

【回答】

観光営業部長：県内 24 ヲ所の主要観光地の推計値だけれど、2012 年は述べ人数で前年比 2.2% 減の 1066 万人となっている。

農林水産部長：全国 127 ヲ所で認定をされているけれど、県内市町やグリーンツーリズム団体から相談は受けていない。

しかしながら、地域自らが申請して特区を活用するのは非常に良いことで、応援したい。



西川知事提案理由要旨

1. エネルギー多元化へ
2. 北陸新幹線の整備の加速
3. 並行在来線の対策協議会の設置
4. 県都デザイン戦略の年度内策定と山里口御門や県民会館跡地を含む中央公園の整備
5. TPP に関し農業団体の意見を聞き、本件農業をステップアップさせる戦略を検討
6. 敦賀港の利用拡大を図る
7. 環境基本計画の見直しし、秋に策定する
8. 足羽ダム計画を前に進める。

ふくい創生!!人づくり、地域づくり

次代を担う子どもたちのために地球環境を守ります。

私が政治家を志した原点は「郷土愛」のひと言に尽きます。生まれ育った福井が好きであるということ。山に登り眼下に広がる平野と九頭竜川を眺めながら、未来ある子どもたちのためにこの豊かな自然を守っていききたい、そして福井をいつまでも好きであってほしいと思うのです。

しかし、高校卒業とともに県外へ流出する学生は多く、大学卒業後に福井で就職する若者も 50% というのが現状です。

福井県は子どもの学力・体力がトップクラス、住みやすく、幸福度日本一の県です。福井で学び、就職し、安心して子どもを育てられる環境をつくり、守っていききたい。そのために全力を注ぐ所存です。

福井駅西口開発のイメージ図



- 大安寺の山から日野川と九頭龍川の合流点を眺める